

出前

ブックトークします！

申込期限 5月10日（水）

別紙の申込用紙または、当館 HP の申込フォーム
でお申込みください。実施校は、10校の予定です。
地域性等を考慮して選定させていただきます。
6月からの実施を予定しております。

謝金、出張旅費は不要です。

愛媛県立図書館

子ども読書支援センター



選定結果は5月下旬にお知らせします。
選にもれた学校については、交通費を
負担していただく方法にて、ご相談さ
せていただきます。

今年度、開催予定のブックトークは以下のとおりです。（1～5で10校）※対象校種

1 命に関する「ブックトーク&メディカルトーク」

※高（2単位時間）

（命について考えるブックトークと医療現場に携わる方のお話）

2 環境問題に関する「ブックトーク&エコトーク」

※小・中・高（2単位時間）

（環境問題を考えるブックトークと環境問題に取り組んでいる個人や企業の方のお話）

3 国際理解に関する「ブックトーク&ヒューマントーク」

※小・中・高（2単位時間）

（国際理解につながるブックトークと外国から赴任している国際交流員の方のお話）

4 学校の希望に応じたテーマで行う「ブックトーク」

（学校側の希望からテーマを決めるブックトーク

テーマ例：キャリア、人権、福祉、教科書掲載の作家、季節夏、季節秋など

① 特別支援学校枠（特別支援学校・盲学校・聾学校等）

② 地方優先枠（公共図書館未設置町、へき地指定校、図書館利用が困難な地域を優先）

③ ①②以外の学校

①②③ ※小・中・高（1単位時間）

※小学校は原則3年生以上としていますが、全校対象は可とします。

ブックトークとは、図書を紹介する手法の一つで、「あるテーマにしたがって、何冊かの本を順序立てて紹介すること」です。ブックトークのメリットは、

- 幅広い分野の本を紹介できるので、子どもの様々な興味・関心に応えることができる。
- 読んでほしいと思う本や、手に取りにくい本との出会いをつくることができ、読書のジャンルを広げることができる。
- 授業の内容に関係のある本を紹介することで、学習内容の理解が深まり、学校図書館の利用などにも役立つ。

令和4年度は、以下の学校で実施しました

*メディカル：川之江高校

*エコ：上浮穴高校

*ヒューマン：垣生小学校（新居浜市）、橘小（西条市）、御荘中学校、
宇和高校三瓶分校

*学校の希望に応じたテーマ

河辺小学校、久万小学校、北条高校

新居浜特別支援学校川西分校